

第1回 札幌駅交通ターミナル検討会

日時 : 令和2年1月29日(水) 13:00~
会場 : TKP札幌駅カンファレンスセンター3階
カンファレンスルーム3C
(北海道札幌市北区北7条西2丁目9)

議事次第

1. 開会

2. 議事

- 1) 検討会の設置について 資料1
- 2) 北5西1・西2地区再開発の経緯 資料2
- 3) 近年のバスターミナル整備の事例紹介 資料3
- 4) 札幌駅交通ターミナルの整備の方向性・コンセプト 資料4
- 5) 今後の検討課題とスケジュール 資料5

<資料4 参考資料>

- ・国道5号 札幌駅交通ターミナルの整備方針(案)

3. その他

4. 閉会

札幌駅交通ターミナル検討会 規約（案）

（名称）

第1条 この会は、「札幌駅交通ターミナル検討会」（以下「検討会」という。）と称する。

（目的）

第2条 検討会は、札幌駅交流拠点北5西1・西2地区再開発基本構想を踏まえ、札幌駅交通ターミナルの事業計画の策定に向け、計画の具体化を図ることを目的とする。

（審議事項）

第3条 検討会は、第2条の目的を達成するため、以下の事項について検討を行うものとする。

- （1） 事業計画に係る検討
- （2） その他、第2条の目的を達成するために必要な事項

（組織）

第4条 検討会は、第2条の目的を達成するため、各有識者、各行政機関、各関係民間事業者等をもって組織し、委員の構成は別紙のとおりとする。

- 2 委員の追加・変更は、検討会の承認を得るものとする。
- 3 委員は、やむを得ない事情により検討会に出席できないときは、代理者を出席させることができる。
- 4 委員の任期は事業計画の策定が完了するまでとする。

（座長）

第5条 検討会に座長を置き、委員の互選をもって充てる。

- 2 座長は、検討会を代表し、会務を総括する。
- 3 座長に事故があるとき又は座長が欠けたときは、あらかじめ座長が指名する委員がその職務を代理する。
- 4 座長は必要に応じて、委員以外の者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

（検討会の運営）

第6条 検討会は、第3条に規定する事項を検討するため、必要に応じ、事務局が招集する。

- 2 検討会は、運営にあたり必要な資料等を委員に求めることができる。

(守秘義務)

第7条 各委員は、個人情報など公開することが望ましくない情報を漏らしてはならない。また、その職を退いた後も同様とする。

(検討会の公開)

第8条 この検討会の審議は原則公開で行うものとする。なお、非公開とする必要がある場合には、検討会の承認をもって行うものとする。

(検討会資料の公表)

第9条 検討会の資料（参考資料を除く）及び議事要旨については、後日公表するものとする。

(規約の変更)

第10条 本規約の改正等は、検討会の審議を経て行うことができるものとする。

(事務局)

第11条 検討会の運営に係る事務を行わせるため、事務局を置くものとする。

- 2 事務局は、札幌市まちづくり政策局総合交通計画部交通計画課、国土交通省北海道開発局建設部道路計画課及び札幌開発建設部都市圏道路計画課に置くものとする。

(その他)

第12条 この規約に定めるもののほか、検討会の運営に関して必要な事項が生じた場合には、検討会において都度審議して定めるものとする。

附 則

本規約は、令和2年1月29日より適用する。


札幌駅交通ターミナル検討会 委員名簿

(敬称略)

区 分	氏 名	所 属 等
有 識 者	高野 伸栄	北海道大学 公共政策学連携研究部 教授
	羽藤 英二	東京大学大学院 工学系研究科 教授
	岸 邦宏	北海道大学大学院 工学研究院 准教授
交通事業者等	三木 正之	北海道旅客鉄道(株) 総合企画本部 地域計画部長
	中嶋 雅之	札幌駅総合開発(株) JRタワー再整備推進本部 計画部長
	三戸部 正行	一般社団法人北海道バス協会 常務理事
行政機関	本田 肇	国土交通省 北海道開発局 建設部 道路計画課 道路企画官
	福原 英之	国土交通省 北海道開発局 事業振興部 都市住宅課 都市事業管理官
	村上 睦	国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 次長
	樋口 康弘	国土交通省 北海道運輸局 交通政策部 計画調整官
	久原 賢一	国土交通省 北海道運輸局 自動車交通部 旅客第一課長
	大須賀 康高	北海道 総合政策部交通政策局 交通・物流担当課長
	坪田 靖	札幌市 まちづくり政策局 総合交通計画部長
	高橋 秀士	札幌市 まちづくり政策局 都心まちづくり推進室 札幌駅交流拠点推進担当部長

(事務局) 国土交通省 北海道開発局 建設部 道路計画課
 国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 都市圏道路計画課
 札幌市 まちづくり政策局 総合交通計画部 交通計画課

- 1. 北5西1・西2地区再開発の経緯**
- 2. 札幌駅交流拠点北5西1・西2地区再開発基本構想の策定
(令和元年10月31日)**
- 3. 札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発準備組合の設立
(令和元年11月11日)**
- 4. 新幹線札幌駅の計画変更 (令和2年1月16日)**



1. 北5西1・西2地区再開発の動き

1 北5西1・西2地区再開発の動き

札幌駅交流拠点先導街区整備基本構想

【2017年2月】

→ 札幌駅交流拠点のまちづくりを先導し中核となる街区の整備や、各事業主体で検討が進められている関連事業に対する市の基本的な考え方について整理

札幌駅交流拠点まちづくり計画

【2018年9月】

→ 札幌駅交流拠点の再構築へ向けた目標・取組の方向を明確化
→ 市民・企業・行政等がまちづくりの目標・取組の方向を共有し、今後のまちづくりを協働して推進

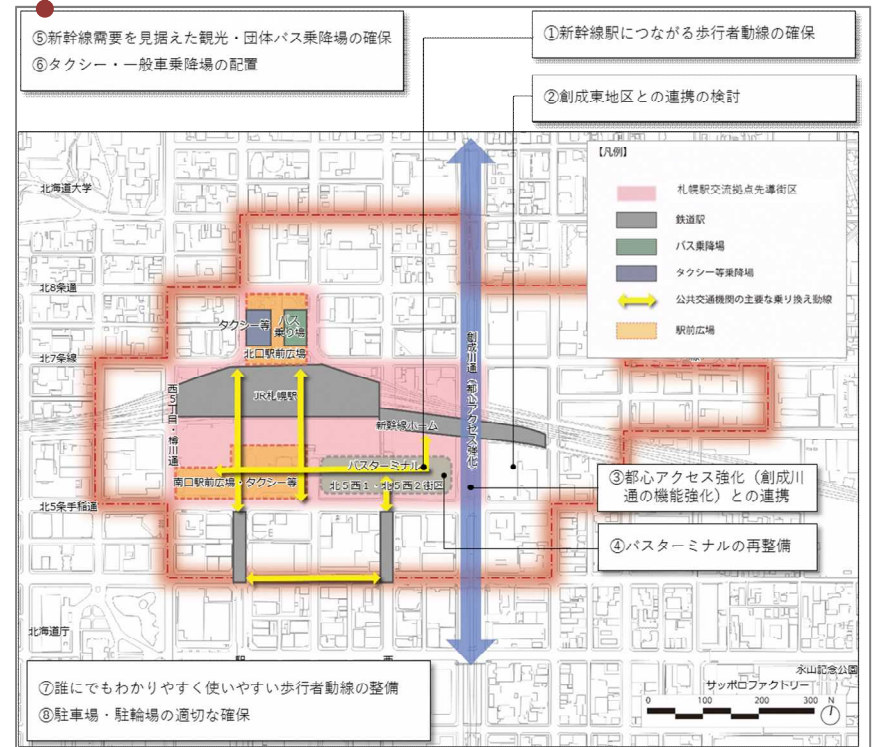
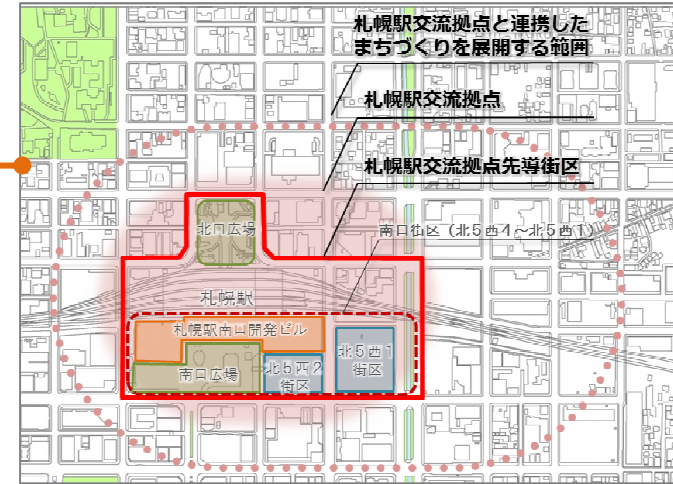
基盤整備の方向性（バスターミナル再整備について）

新幹線駅につながる歩行者動線の確保

- ⇒ 今後整備される新幹線駅をはじめ各交通施設が相互につながる乗換動線を整備。
- ⇒ 北5西1・北5西2街区の再開発をはじめとする周辺の再開発等と連携しながら交通基盤を整備。

バスターミナルの再整備

- ⇒ 北5西1・北5西2街区の再開発と一体的に利便性の高いバスターミナル施設の再整備。
- ⇒ バスターミナルは北5西2街区を基本とし、必要に応じて北5西1街区にも確保。
- ⇒ 札幌市と各都市の交通結節機能を強化するため都市間バスを集約するとともに、路線バスについても可能な限り集約。
- ⇒ バス利用環境の向上のため、快適な待合空間を確保。
- ⇒ バスターミナルの整備に合わせて、西2丁目線の自動車交通の円滑性確保について検討。



1 北5西1・西2地区再開発の動き

札幌駅交流拠点まちづくり協議会(H29.2~)

- 目的
札幌駅交流拠点まちづくり計画の策定に向けた意見聴取
- 委員
地権者、交通事業者、札幌商工会議所
札幌駅前通まちづくり(株)、政策投資銀、
関係行政機関(開発局・運輸局・道警)
- 事務局
札幌市



同協議会 基盤整備検討部会(H29.9~)

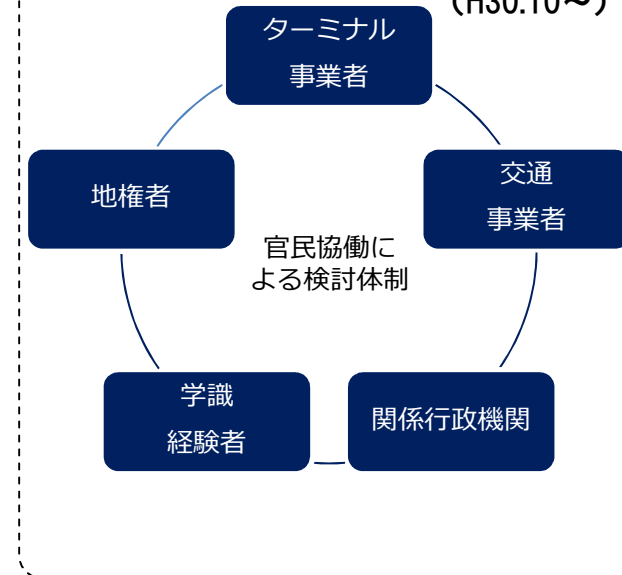
- 目的
札幌駅交流拠点まちづくり計画策定に向け、交通施設・基盤整備の方針に関して意見交換・検討を実施して結果をまちづくり計画に反映させる
- 委員
交通事業者、関係行政機関(開発局・運輸局・道警)
- 事務局
札幌市

札幌駅交流拠点まちづくり計画の策定
(H30.9)

北5西1・西2街区基本構想の策定

札幌駅バスターミナル再整備に係る 技術研究会

(H30.10~)



官民の多様なメンバーによる
幅広い議論・情報共有

バスターミナルについて
関係者等による詳細な検討



2. 札幌駅交流拠点北5西1・西2地区再開発基本構想 の策定

【概要】

- ・札幌駅交流拠点北5西1・西2地区再開発基本構想
- ・北5西1・西2地区の再開発にあたっての整備の基本的な考え方を明確化
- ・令和元年10月31日策定

【開発コンセプト】

世界へつながる“さっぽろ”の新たな顔づくり

【4つの視点】

街並み形成

道都札幌の玄関口にふさわしい新たなシンボル空間の創出

基盤整備

多様な交流を支えにぎわいを形成する交通結節機能の充実とバリアフリー化の推進

機能集積

北海道・札幌の国際競争力をけん引する都市機能の集積

環境配慮・防災

環境にやさしく災害に強い最先端の都心モデルの実現

2. 基盤整備

多様な交流を支えにぎわいを形成する交通結節機能の充実と
バリアフリー化の推進

① バスターミナルの再整備

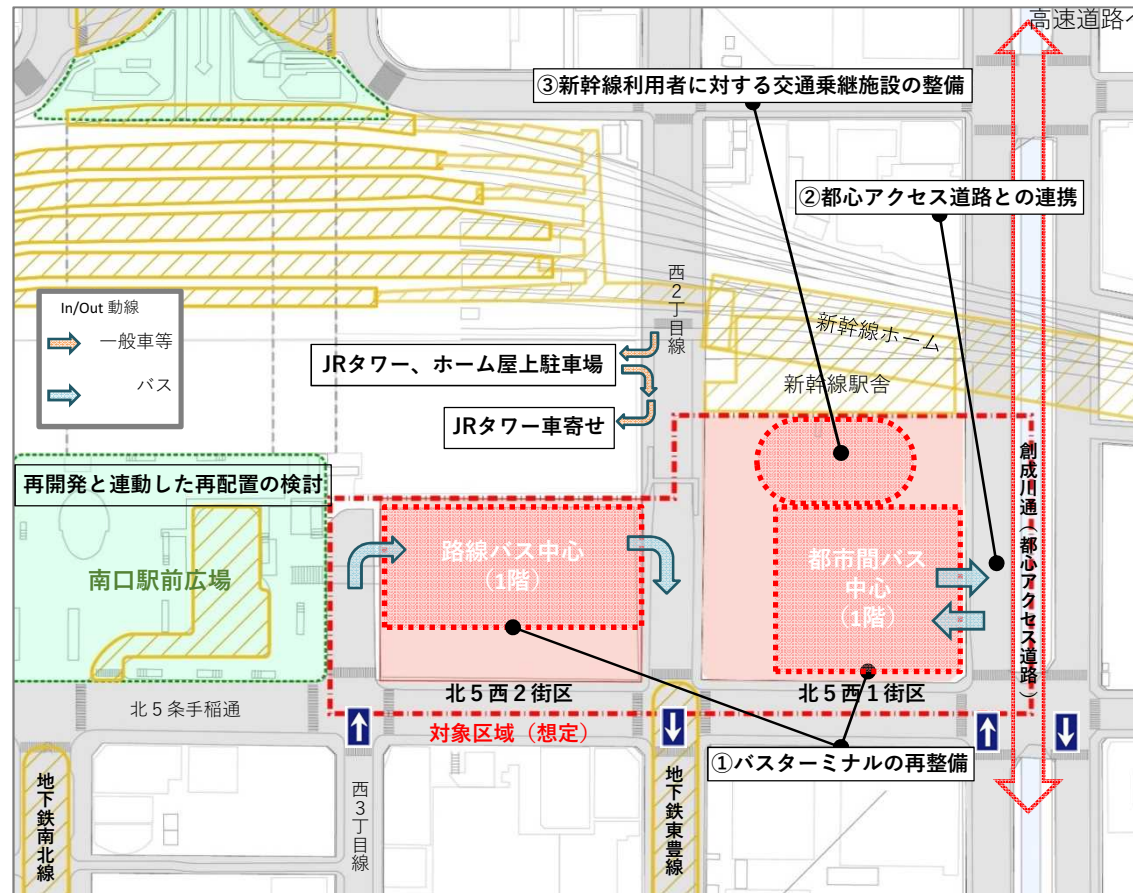
- ▶再整備するバスターミナルは、駅南口周辺に点在するバス停留所を**集約することを基本**とし、**北5西2街区は市内路線中心**、**北5西1街区は都市間中心**として、それぞれ**1階に配置**します。また、効率の良いバスターミナル運用を目指し、周辺交通の状況に配慮しつつ、2つの街区と併せ、エリア全体でバス乗降機能を確保することも検討します。
- ▶利用者の**待合空間**は、**両街区にまたがる**バスターミナルへのアクセスを考慮した配置を基本とするとともに、商業施設等との連携を図るなど、利用者の快適性と利便性が向上するよう検討します。また、交通運行情報をリアルタイムで提供するほか、災害や雪害の発生時も想定した情報の発信や施設機能の確保等についても検討します。
- ▶**北5西2街区**のバスターミナルには、**現状を踏まえ西3丁目線を北進して入り西2丁目線へ出て南進**し、**北5西1街区**のバスターミナルには、**創成川通からの出入り**をそれぞれ基本とします。
- ▶周辺の交通状況等に配慮し**西2丁目線**の円滑性確保策について、**南進一方通行化**を含めて幅広く検討します。
- ▶再整備するバスターミナルの規模は**22～25バース程度を基本**とし、駅周辺エリア全体で一般車駐車場、荷捌き、タクシー、車寄せ等の配置および必要な諸機能を考慮して配置を検討します。

2. 基盤整備

多様な交流を支えにぎわいを形成する交通結節機能の充実と
バリアフリー化の推進

① バスターミナルの再整備

【対象区域における整備方針の全体イメージ】 基盤整備イメージ 自動車動線





3. 札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発 準備組合の設立

3 札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発準備組合

準備組合（令和元年11月11日設立）

市街地再開発組合の設立を準備する権利者による任意の団体をいう。準備組合は、再開発組合に準じた組織として設立され、以下の作業、諸手続を行う。

- ・ 施設計画、事業計画案の作成・検討
- ・ 導入機能の検討
- ・ 工事行程の検討
- ・ 交通基盤施設の所有・運営管理手法の検討
- ・ 権利変換計画案の作成・検討
- ・ 再開発組合設立に必要な作業・諸手続

名称	札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発準備組合		
理事長	札幌市	副市長	吉岡 亨
副理事長	北海道旅客鉄道（株）	取締役副社長	小山 俊幸
理事	札幌駅総合開発（株）	代表取締役社長	平川 敏彦
	ジェイ・アル北海道バス（株）	代表取締役社長	小玉 宏文
	J R北海道ホテルズ（株）	代表取締役社長	石見 誠嗣



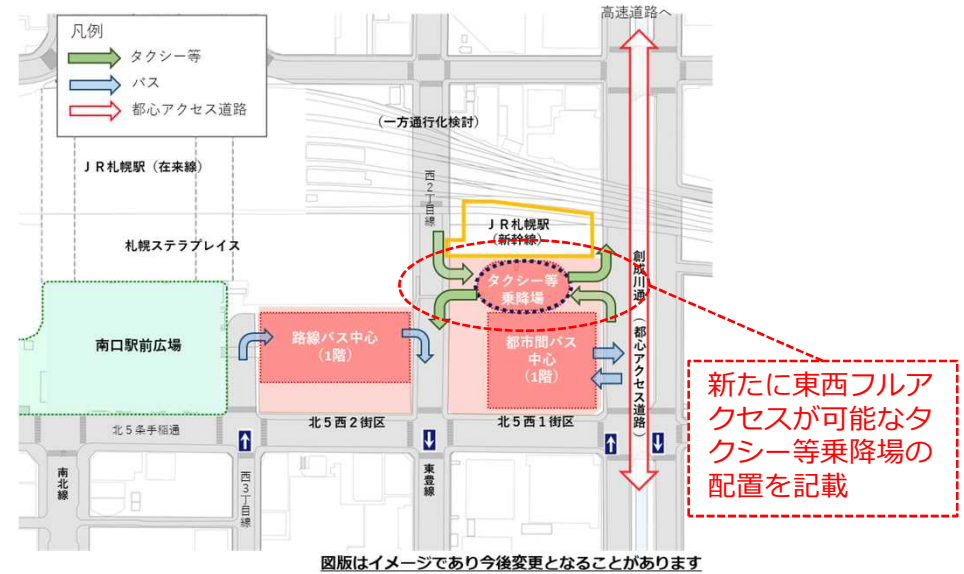
3 札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発準備組合

(札幌市・JR北海道共同記者発表資料より)

交通待合交流空間



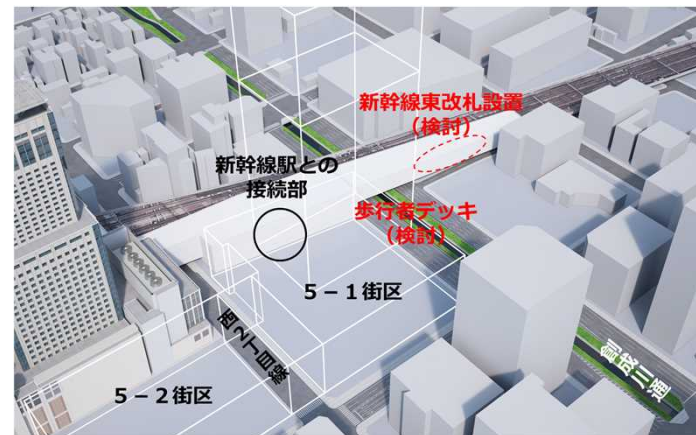
基盤整備イメージ 自動車動線



東側からの鳥瞰



創成東地区との連携



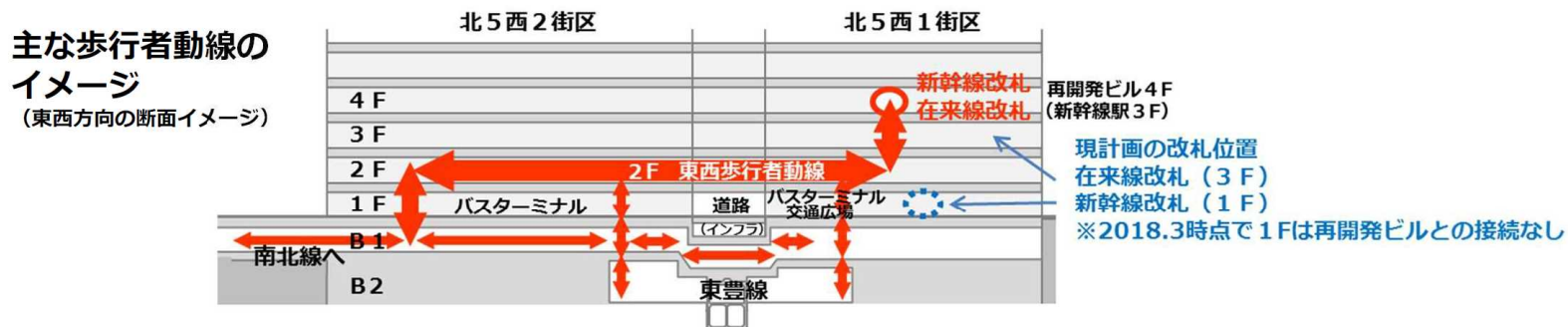


4. 新幹線札幌駅の計画変更

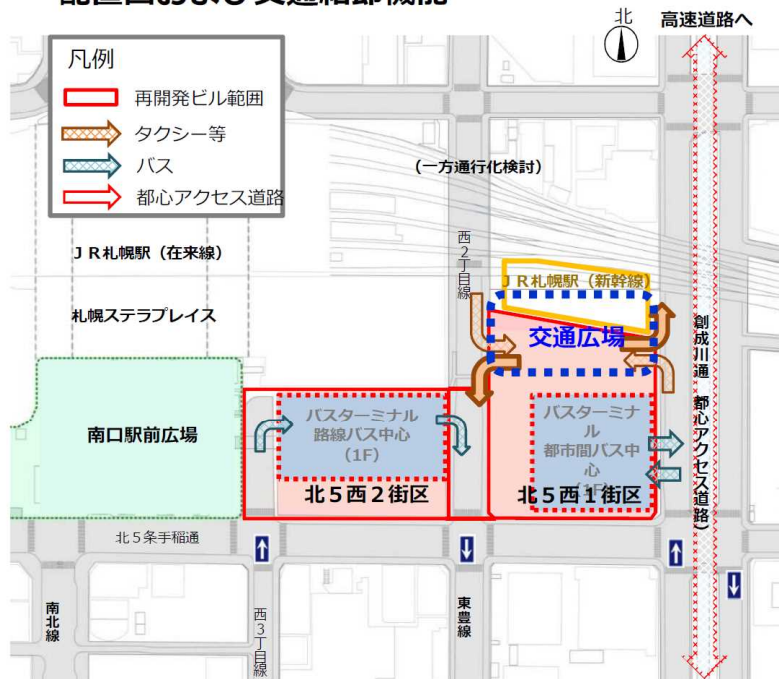
新幹線札幌駅の計画変更

(JR北海道記者発表資料より)

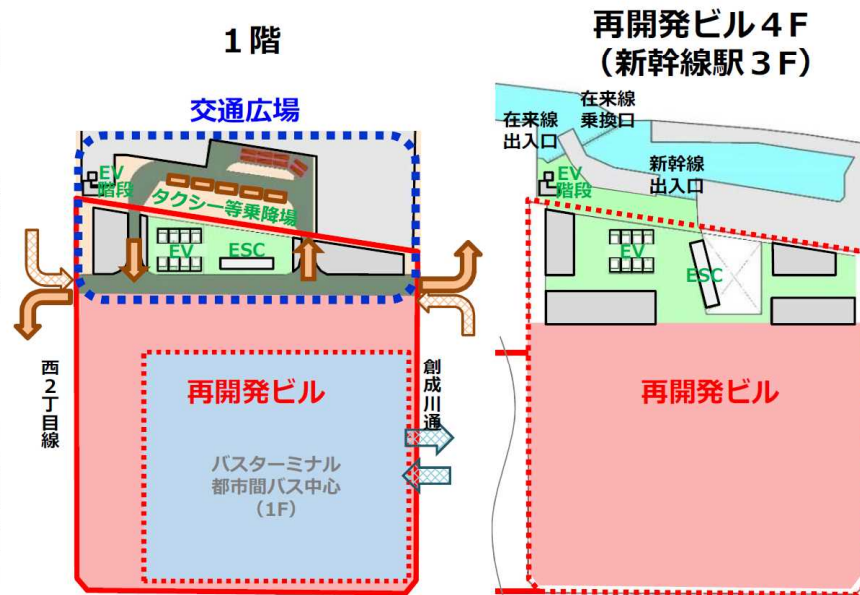
1. 新幹線専用改札の位置 [交通広場及び北5西1街区の再開発との調整] (図1)



配置図および交通結節機能



北5西1街区平面図



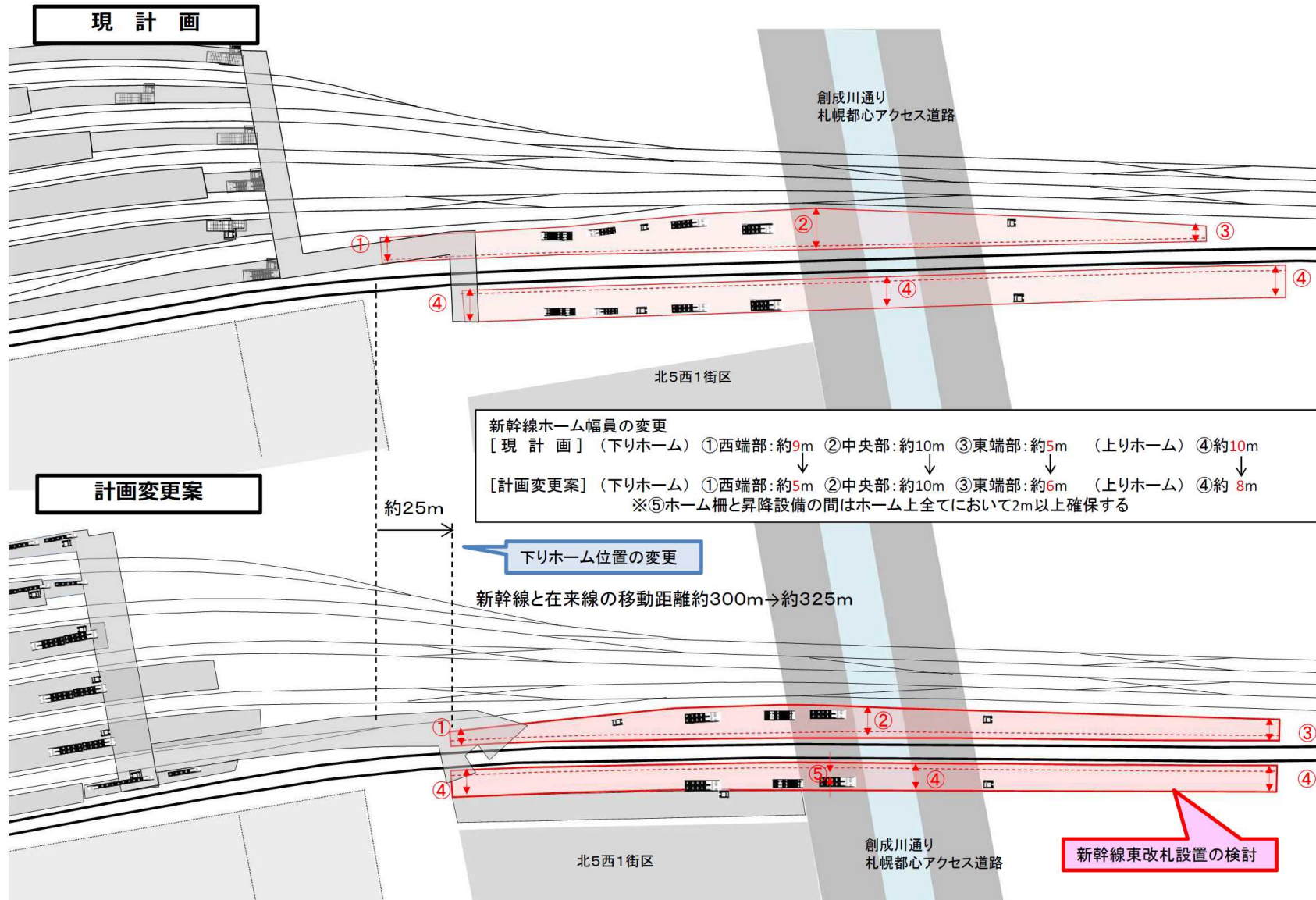
※旅客のスムーズな流動、利便性を最大限確保するよう、今後詳細な検討を行う

図版はイメージであり今後変更となることがあります

(JR北海道記者発表資料より)

2. 新幹線平面線形、ホームの位置

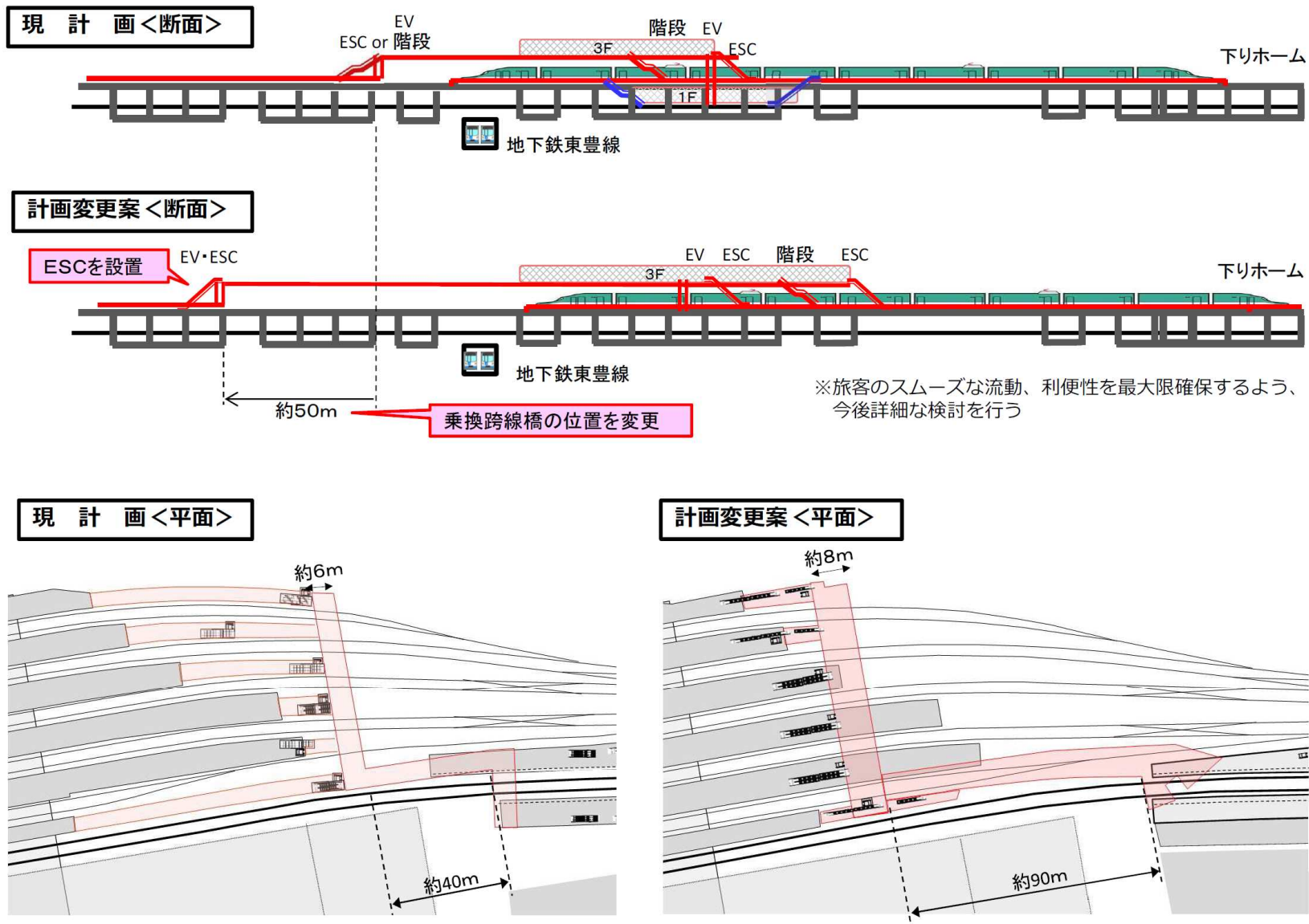
(図2)



(JR北海道記者発表資料より)

3. 在来線乗換跨線橋の位置

(図3)



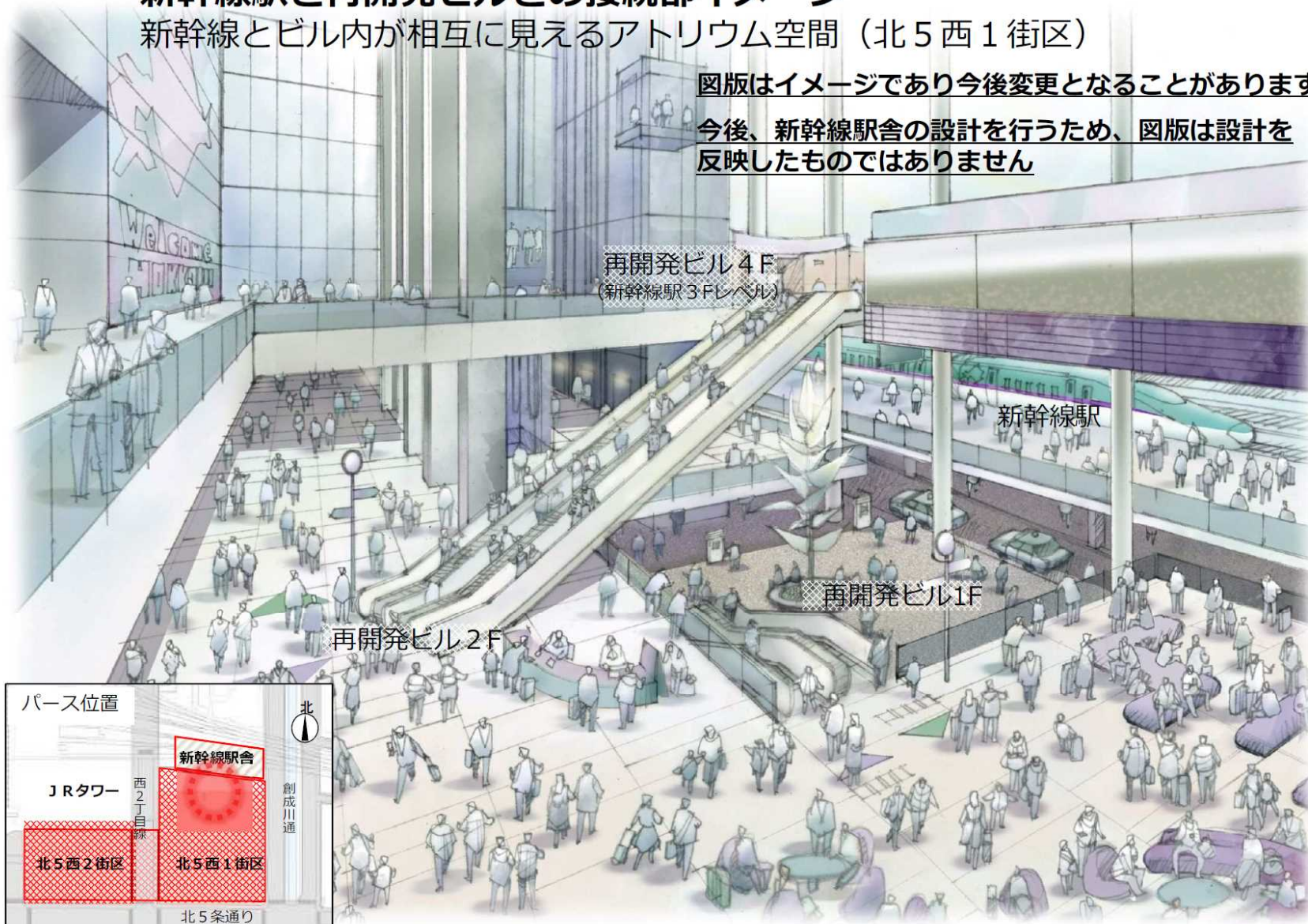
(JR北海道記者発表資料より)

新幹線駅と再開発ビルとの接続部イメージ

新幹線とビル内が相互に見えるアトリウム空間 (北5西1街区)

図版はイメージであり今後変更となることがあります

今後、新幹線駅舎の設計を行うため、図版は設計を反映したものではありません



近年のバスターミナル整備の事例紹介

バスタ新宿

○ 19箇所に点在していた高速バス停を集約し、鉄道駅とも直結する総合交通ターミナルとなる「バスタ新宿」を整備（H28.4オープン）

19箇所に点在していた高速バス停を「バスタ新宿」に集約



高速バス、タクシー、鉄道が直結、乗り換えがスムーズに



4F 高速バス乗降場、待合室、インフォメーションカウンター

バスタ新宿（日本最大のバスターミナル）



平成28年4月4日（月）オープン

高速バス利用者数	平均 約2.9万人/日 (最大 約4.1万人/日)
高速バス発着便数	平均 1,491便/日 (最大 1,720便/日)
高速バス運行会社数	117社

タクシー乗降場、観光情報センター



3F

JR新南改札口

2F



甲州街道(国道20号)

品川（東京都）、神戸三宮（兵庫県）におけるバスタプロジェクトの概要

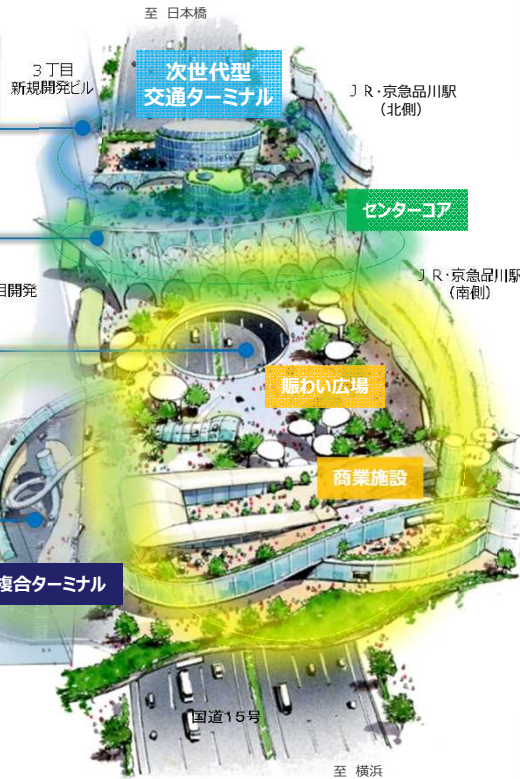
■ 国道15号品川駅西口駅前広場

道、駅、まちが一体となった都市基盤の整備を進め、「世界の人々が集い交わる未来型の駅前空間」の創出

◆次世代型交通ターミナル



品川駅西口駅前広場の将来の姿



◆シンボリックなセンターコア



◆人々が集う賑わい広場



◆開発計画と連携した複合（交通・防災）ターミナル



※「国道15号・品川駅西口駅前広場 事業計画（概要）」より抜粋

2019年4月 新規事業化
⇒ リニア開業時(2027年)の概成を目標

■ 国道2号等 神戸三宮駅前空間

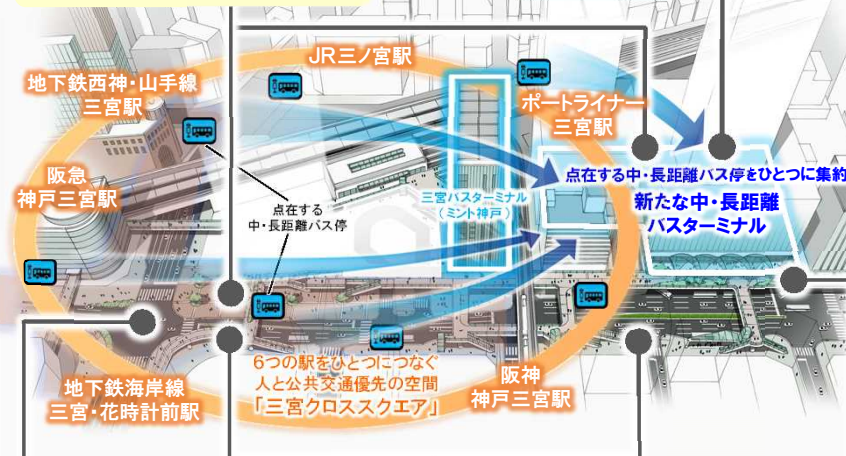
ひと・モノ・交通が行き交う新たな“港”
未来型駅前空間の創出

防災都市・神戸の駅前防災拠点

三宮クロススクエアのオープンスペースに一時退避場所等を整備
再開発ビルを代替輸送拠点、
物資集積拠点等に活用

集約型公共交通ターミナル

中・長距離バスや新たなモビリティなど、多様なモードを利用しやすい
新たな交通結節点を整備



※「国道2号等 神戸三宮駅前空間 事業計画「中間とりまとめ（概要）」より抜粋

魅力的な駅前空間を創出する三宮クロススクエア

道路を人と公共交通優先の空間に転換する「三宮クロススクエア」により、「ひと」中心の空間を地上に整備

回遊性を向上させるモビリティネットワーク

道路や神戸三宮駅前空間の回遊性を向上させる新たなモビリティネットワークを構築

人の賑わいと回遊性を創出するデッキ

三宮クロススクエアと再開発ビルが一体となった賑わい空間の創出や神戸三宮駅前空間の回遊性を向上するためのデッキを整備

2019年8月 事業計画「中間とりまとめ」公表
⇒ 事業計画の策定に向け、地域において検討中

札幌駅交通ターミナルの整備の方向性・コンセプト

1. 北海道新幹線と高速バスが直結するバスターミナルの整備

・北海道新幹線札幌駅と直結するとともに、駅周辺に分散する都市間・都市内バス乗降場等の集約や、都心アクセス道路との連携強化により、モーダルコネク機能の強化を図ります。これにより、全道に効果を波及させ、食と観光で全国に貢献する「生産空間」を支えます。

2. 新たなバスターミナルは、あわせて、以下の機能強化についても検討を進めます

(1) 観光機能の強化

・わかりやすい案内やシームレスな移動を実現し、利用者の利便性・回遊性を向上させ、ICTを活用した観光MaaSも導入しながら、インバウンドを含めた観光機能の強化を図ります。

(2) 防災機能の強化

・帰宅困難者の受け入れ空間や災害時の情報提供機能を確保するなど、防災機能の強化を図ります。

(3) 多様なモビリティとの連携

・シェアサイクルや新たなモビリティ等、多様な交通と連携し、移動利便性や回遊性向上を図ります。

3. 官民連携による計画の具体化

・本整備方針に基づき、民間事業者等の知見を広く取り入れながら、官民連携で計画の具体化を図ります。

ポテンシャル

- 北海道新幹線の札幌延伸 [2030年度末]
- 冬季五輪の招致 [2030年]
- 都心アクセス道路(創成川通の機能強化)の検討



提供: JR北海道

課題

- 都市間・都市内バス乗降場の分散
- 国道5号を含む面的な交通混雑
- 災害時の交通と受入空間の確保



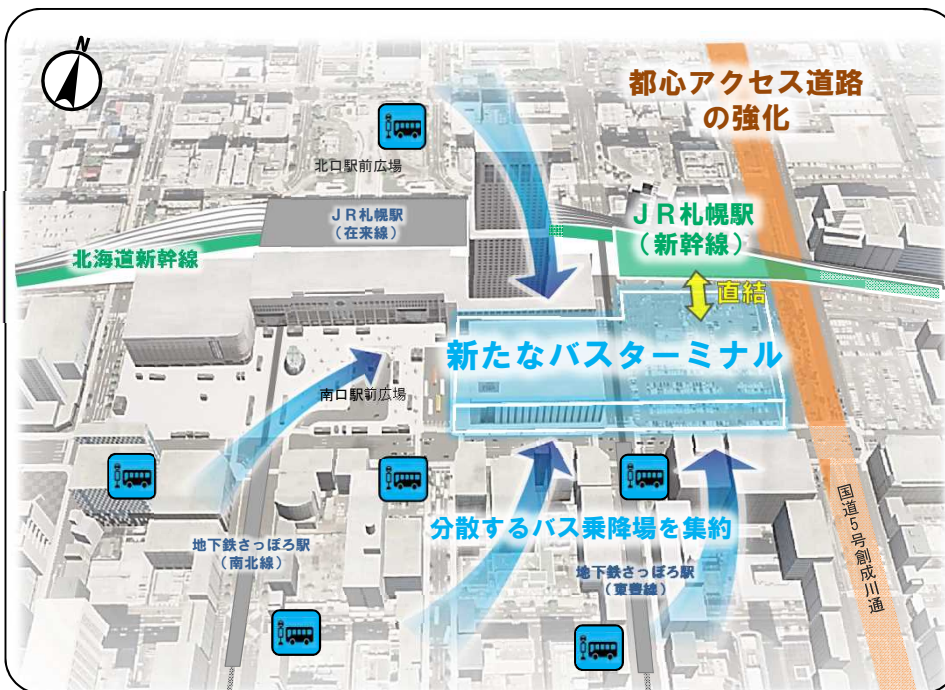
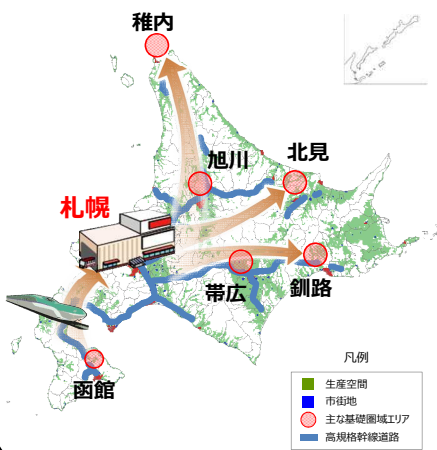
北海道胆振東部地震時の状況 (札幌駅地下歩行空間)

世界とのゲートウェイ・札幌

『北海道新幹線と高速バスが直結するバスターミナルの整備』

～全道に効果を波及させ、食と観光で全国に貢献する「生産空間」を支えます～

高速道路と連携した全道各地へインバウンド観光等の新たな人流を創出



① 観光機能の強化

- ・ インバウンドを含む観光案内所の設置
- ・ 観光MaaSの導入 等

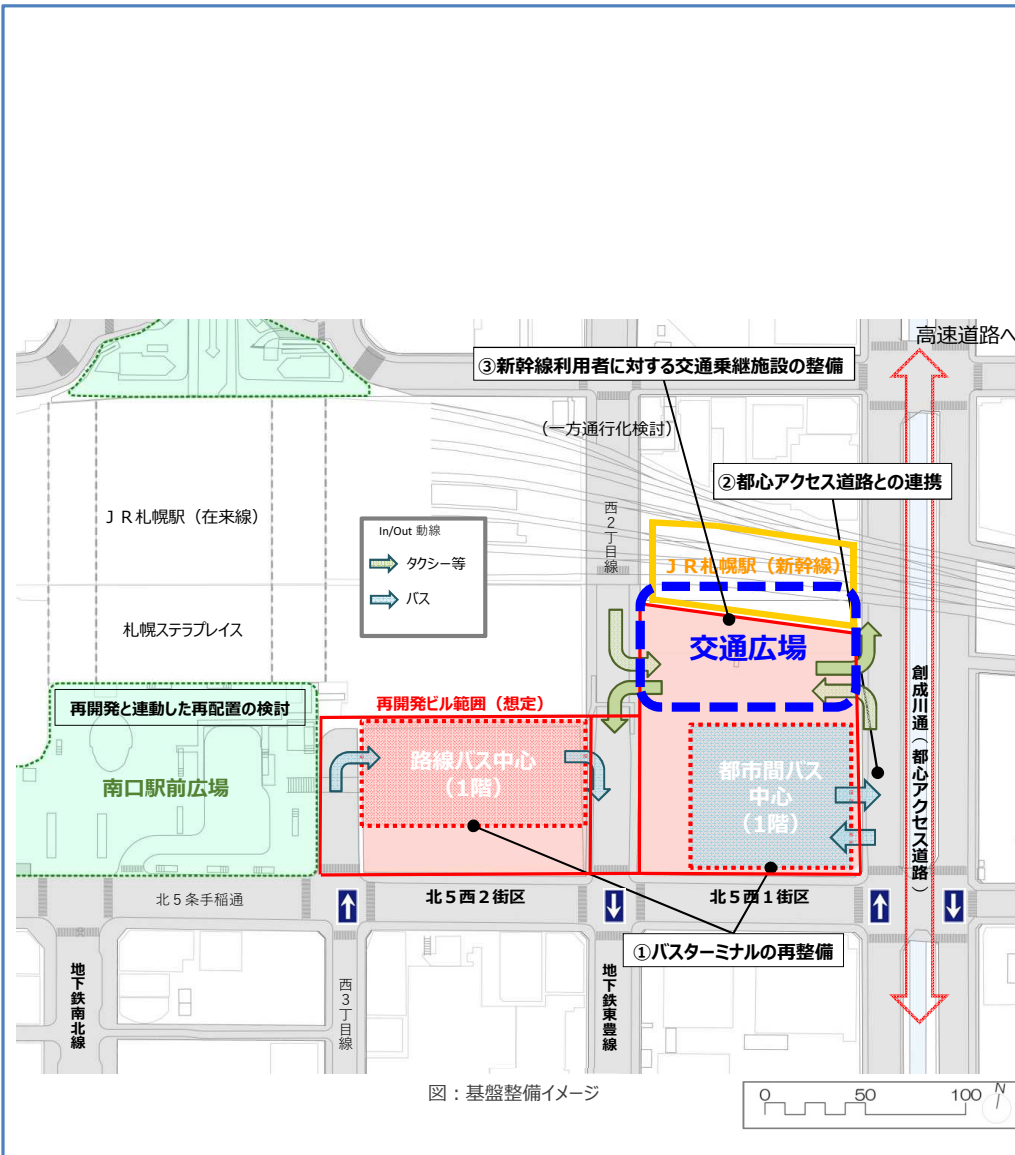
② 防災機能の強化

- ・ 帰宅困難者等の受入空間
- ・ 情報提供施設の整備 等

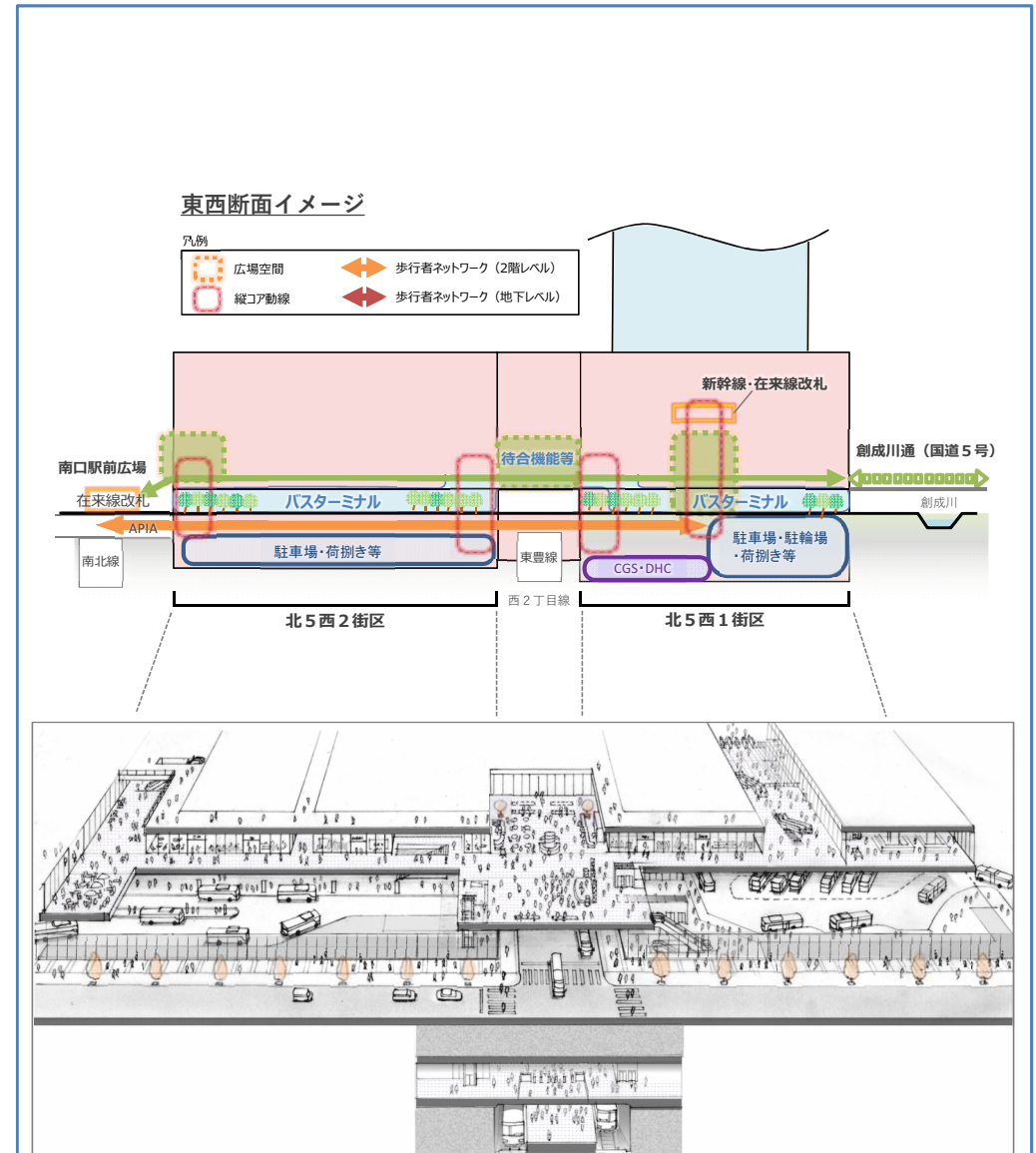
③ 多様なモビリティとの連携

- ・ シェアサイクル
- ・ 新たなモビリティ 等

平面



東西断面



※「札幌駅交流拠点北5西1・西2地区再開発基本構想」(R1.10.31_札幌市)、「札幌駅交流拠点北5西1・西2地区市街地再開発準備組合設立のお知らせ」(R1.11.11_札幌市・JR北海道)より作成
※「新幹線札幌駅について」(R2.1.16_JR北海道)の計画変更案(新幹線改札口、交通広場)を反映

《今後の検討課題》

①施設計画の検討

札幌駅周辺の価値を高める道都の「顔」としてのトータルデザイン
北海道新幹線札幌延伸以降の時代の変化にも柔軟に対応する構造と配置計画

②機能・運営の検討

交通結節点・観光・防災の各機能の強化
多様なモビリティとの連携
運営・維持管理の委託を前提とした「稼げる」空間の実現

③事業制度の検討

都市計画法や道路法をはじめとした法令上の位置づけの整理
将来的な運営・維持管理を念頭に収益を考慮した事業スキーム

④施工計画の検討

北海道新幹線札幌延伸や招致活動予定の札幌冬季五輪等を見据えた施工スケジュール
施工期間中のバス停配置等、札幌駅周辺への影響を考慮した施工ステップ

今後の検討課題とスケジュール

《今後のスケジュール》

